

ドライアイと MGDの最新情報

-新しい研究と治療法-



2023 **7.28** 金 19:30-20:30

※講演会終了後、情報交換会を用意しております。

TRUNK HOTEL - KEYAKI

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-31-32



座長

檀之上 和彦 先生 だんのうえ眼科クリニック 理事長

● 19:30



松澤 亜紀子 先生 川崎市立多摩病院 眼科 部長
もっと知ろうMGD

● 20:00



今野 公士 先生 八王子友愛眼科 院長
OptiLight M22の使用経験と
患者満足度

● 20:30 **情報交換会**

お問い合わせは
こちら

ルミナス・ビー・ジャパン株式会社

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー17F

03-4535-1466 | info.japan@lumenis.com

視界を拓く、光の力！
Intense Pulsed Light
が明かす 未来の治療

2023年6月23日(金) 12:40-13:40

第3会場 札幌コンベンションセンター 中ホールA・B

本会ランチョンセミナーは整理券制となります*



座長 宮田 和典 先生 宮田眼科病院

2023年2月に発行された「マイボーム腺機能不全診療ガイドライン」において、眼手術の既往とMGDとの関連が指摘されています。その中に白内障手術、屈折矯正手術も含まれており、術後にMGDが憎悪したとの報告があり、今後はそれを改善する為の術前診断、ケアと術後ケアの重要度が高まってくる可能性があります。近年では、MGDに対する治療に注目が寄せられており、その治療法の一つであるIPL(Intense Pulsed Light)治療はMGDの改善にエビデンス的に効果の推定値に強く確信があるとされており、現在ではMGDの治療を目的としたIPL治療機も薬事承認されています。

今回は、MGD治療に対して、実際にIPL治療機をご使用頂いているお二人の先生から、術前から術後の実際と患者満足度について、ご経験をもとにご講演頂きます。



天野 史郎 先生

お茶の水・井上眼科
クリニック



今野 公士 先生

八王子友愛眼科

「白内障手術とマイボーム腺機能不全」

「クリニックにおけるIPL臨床応用

～OptiLight M22が我が家にやってきた～」

* ■配布日時 6月23日(金)7:30~11:00(※無くなり次第、終了) ■配布場所:札幌コンベンションセンター 1階 エントランス

1)整理券の発行にはネームカードが必要です。おひとり様一枚限り、開催当日分のみの発行となります。2)整理券の配布は先着順のため、なくなり次第終了させていただきます。3)配布時間終了後、整理券が残っている場合は、各セミナー会場前で配布します。4)整理券はセミナー開始と同時に無効となります。5)各セミナー会場には、整理券をお持ちの方から、優先的にご入場いただきます。6)整理券をお持ちでない場合でも、各セミナーの参加状況により、ご入場いただける場合があります。

共催：わかもと製薬株式会社／ルミナス・ビー・ジャパン株式会社

IPL治療機 ワークショップ

MGDによるドライアイ最新治療

2023 **5.27** **SAT** 18:00-19:30

ホテルエミシア東京立川 4F ルーナ
〒190-0012 東京都立川市曙町2-14-16

session 01



今野 公士 先生
八王子友愛眼科 院長

『IPL!! 聴いて触って
体験してみても大興奮!!』

session 02



ハンズオンセッション
実機をご用意しております

お問い合わせは
こちら

ルミナス・ビー・ジャパン株式会社
東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー17F
03-4535-1466 | info.japan@lumenis.com

東京多摩眼科アップデートセミナー2023 ～患者満足度を高める点眼治療と外来処置について～

日時 2023年1月20日(金) 19:00～20:40

会場 WEB開催 (Zoomウェビナー)
裏面URL/二次元コードより参加登録をお願い致します

座長

東多摩北部眼科医会 会長

清水眼科 院長 清水 裕子 先生

講演① 19:00～19:40

「これが令和の外来処置だ！

～涙洗から涙道内視鏡検査、IPLまで～」

八王子友愛眼科 院長

今野 公士 先生

講演② 19:40～20:40

「患者満足度をあげる点眼治療のコツ

：ドライアイとアレルギー性結膜疾患」

東京女子医科大学 眼科学講座

高村 悦子 先生

第76回日本臨床眼科学会

Alcon

ランチョンセミナー 16 (LS16)

日時：2022年10月14日(金) 12:20～13:20

会場：第3会場(東京国際フォーラム Bブロック7F ホールB7(2))

継承×進化 感動を創造する プラットフォーム

座長

ビッセン宮島 弘子 先生
(東京歯科大学水道橋病院)

演者



永田 万由美 先生
(獨協医科大学)
進化したClareon®
プラットフォームを評価する

演者



今野 公士 先生
(インフィニティメディカル/八王子友愛眼科)
満足と感動をもたらす
Clareon® PanOptix®

演者



野口 三太郎 先生
(ツカザキ病院)
徹底検証!『Clareon® PanOptix®』
の実力を評価する

座長抄録

2022年4月、世界に先駆けて待望の「Clareon® PanOptix®」が発売されました。2019年に日本初の3焦点眼内レンズとして登場した「AcrySof® IQ PanOptix®」の特徴と利点を継承し、さらに進化した眼内レンズといえます。進化の原点となるClareon®は、日本の眼科医の声をもとに開発された眼内レンズで、素材の長期透明性、屈折の安定性、術後のエッジグレアを軽減するデザインが考慮されています。すでにClareon®のプラットフォームを用いた単焦点および単焦点トーリック眼内レンズが臨床使用され、数多くの論文で、本邦で行われた治験結果を含め、その有用性が証明されています。

本セミナーでは、PanOptix®の多焦点眼内レンズとしての優れたテクノロジーを継承し、Clareon®のプラットフォームを掛け合わせることで、さらに進化したClareon® PanOptix®の最新の知見をご紹介します。白内障手術のエキスパートである、永田万由美先生、今野公士先生、野口三太郎先生に、感動を創造するプラットフォームについて、単焦点、トーリック、3焦点を有する「Clareon® コレクション」のポテンシャルとともに、屈折矯正白内障手術としての極意など、Clareon®そしてClareon® PanOptix®の基礎から応用まで、幅広い内容でご講演いただく予定です。皆様の眼内レンズの材質、多焦点眼内レンズの機能に関する知識をアップデートしていただければ幸いです。

共催：第76回日本臨床眼科学会／日本アルコン株式会社

Alcon

SMS384-1

2207TNK
JP-CPO-2200047